



熊本県地震・千葉県豪雨

ご冥福をお祈りするとともに、心よりお見舞い申し上げます

この夏休み期間中、熊本県での大きな震災や、千葉県での集中豪雨など、胸を痛める災害が相次ぎました。多くの尊い命が失われたことに深く哀悼の意を表しますとともに、今なお不安の中にいらっしゃる被災地の皆様、そして関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

こうした事態を目の当たりにし、私たちは「平穏な日常の中で、子どもたちが学校に通い、学べること」が決して当たり前ではなく、どれほど有り難く幸せなことであるかを改めて痛感いたしました。それと同時に、予測困難な未来や厳しい現実と直面したときこそ、子どもたちが「明日を力強く生き抜いていく確かな力」を養うことこそが、私たち教育者の使命であると意を強くしております。

いよいよ本日より、2学期が始まります。今学期も「楽しく学ぶ」をモットーに教育活動を推進してまいります。この「楽しさ」とは、単に楽しむことではありません。子どもたちが「わかった!」「もっと知りたい!」と目を輝かせ、夢中になって課題に向き合うような「知的なワクワク感」や「学ぶ喜び」のことです。子どもたちの未来を拓く力を育てるため、まずは私たち教師自身が互いに切磋琢磨し、新たな実践に挑戦する「学ぶ喜び」を体現していく所存です。

今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



夏休みの部活動を振り返って この経験を2学期の飛躍のエネルギーに

夏休み期間中、各部活動において夏の大会や発表会等が行われました。どの部活動もこれまでの練習の成果を発揮しようと、大変頑張りました。その素晴らしい足跡の一部を紹介します。

まず、**ソフトボール部**が市大会優勝、県大会準優勝を果たし、関東大会に出場しました。関東大会では惜しくも一回戦で敗退となりましたが、堂々とした立派なプレーは本校の誇りです。また、**剣道部男子**と**テニス部男子**は、春の大会に引き続き県大会への出場を果たしました。大舞台でも臆することなく、本来の実力を十分に発揮してくれました。

文化部では、**吹奏楽部**が市大会で見事金賞を受賞しました。いつもと違う厚木市会場での発表にやや緊張の表情も見られましたが、それを乗り越えた素敵な演奏でした。学校祭でのステージも今から大変楽しみです。

もちろん、ここに名前が挙がらなかった部活動も、夏の猛烈な暑さの中、本当に熱心に取り組んでいました。中には、全力を尽くしたからこそ、悔しくて涙を流していた生徒の姿もありました。

会心の結末を迎えた生徒には、今回の成果を大きな自信にして、今後さらに力強く歩んでほしいと願っています。そして、思うような結果が出ず悔しい思いをした生徒には、その悔しさこそが次のステージで大きく飛躍するための「バネ（課題）」となります。無駄な経験などは何一つありません。全ての経験が、皆さんを大きく成長させる糧となるのです。

文化部の活動は、これから学校祭に向けてさらに本格化します。**美術部**は「美術館での鑑賞会」や「シルクスクリーン制作」の経験を活かし、「学校祭の看板づくり」に励んでいます。**写真部**は「鎌倉での撮影会」を経て、どのような作品を展示してくれるのか期待が膨らみます。

さあ、いよいよ2学期が始まります。2学期には学校祭（体育部門・文化部門）という大きな行事が控えており、3年生にとっては進路希望の実現に向けた大切な一步を踏み出す時期でもあります。部活動で培った「粘り強さ」や「悔しさを乗り越える力」を、今度は学校生活や行事、そして自身の進路へと注ぎ込んでほしいと願っています。

生徒一人ひとりが自らの可能性を信じ、充実した2学期を送ることができるよう、2学期も教職員一同、全力で支援してまいります。